



筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター

総合病院水戸協同病院

病院の概要

開設	1941年6月
開設者	茨城県厚生農業協同組合連合会
院長名	渡辺 重行
病床数	389床
標榜科 (26科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、 内分泌代謝・糖尿病内科、循環器内科、 腎臓内科、リウマチ科、神経内科、感染症内科、 外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、 小児外科、形成外科、脳神経外科、整形外科、 皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、 歯科口腔外科、救急科、病理診断科
医師数	124人
指導医数	34人
研修医数	初期研修医 28名／後期研修医 35名
研修医の主な 出身大学	筑波大学、島根大学、滋賀医科大学、 旭川医科大学、福島県立医科大学、 獨協医科大学、慶應義塾大学、金沢大学、 琉球大学、東海大学、札幌医科大学、 昭和大学、東京医科大学 など

外来患者数 | 660人／日

入院患者数 | 271人／日

募集要項

応募資格	医師免許取得者（2022年116回医師国家試験を受験する者を含む）。 但し、すでに他の病院等で臨床研修またはこれに準じる診療業務を行ったことがない者。
採用人数	10名
試験日程	2021年8月17日、21日、24日（予定）
選考方法	面接、小論文、（実技試験）
処遇	■身分：常勤職員 ■給与：1年次基本給30万円 その他諸手当等を含む年収約600万円 2年次基本給35万円 その他諸手当等を含む年収約700万円 ■社会保険：有り ■宿舍：有り（住宅手当）50,000円 ■その他：専門医プログラム研修に進むことも可能（専門医プログラム海外研修可能）

病院見学対応状況

- 見学時間…随時（平日のみ、年末年始、年度末、年度始を除く）
- 対象…4、5、6年
- 宿泊…補助支給 条件については問い合わせ下さい
- 問い合わせ先
担当者：秘書室 医局秘書 福家 聡美
TEL：029-231-2371
E-mail：residency@mitokyodo-hp.jp



応募・問合せ先

筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター

総合病院水戸協同病院

〒310-0015 茨城県水戸市宮町3丁目2番7号

担当者：秘書室 医局秘書 福家 聡美

TEL：029-231-2371

FAX：029-221-5137

E-mail：residency@mitokyodo-hp.jp

URL：http://www.mitokyodo-hp.jp/



東京・上野・品川駅から直通特急約1時間

■JR ・JR常磐線水戸駅下車

・JR水郡線水戸駅下車

大工町方面バス南町2丁目下車

■車 ・水戸駅北口前R50号を大工町方面へ3分

女性医師支援

当院医師の出産休暇取得実績（2009年4月～2020年12月）：17名

同育児休暇取得実績（2009年4月～2020年12月）：17名
（うち男性医師5名）

医局内搾乳スペースあり
保育施設（夜間保育月6回）あり
ファミリーサポート委員会設置

水戸ファミリーサポートセンター
と提携し病児保育ルームを作り、
利用しやすい環境を整えています。



保育ルーム

研修プログラムの特色

県庁所在地である、水戸市中心部に位置する第一線の臨床病院において筑波大学教官の直接指導を受けることで、
実地的研修と卒後医学教育の両面を同時に修得可能な環境を提供致します。特に初期研修において幅広い総合診療
能力を重視したプログラム内容となっています。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科			救急			内科			外科		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	精神科	産婦	整形	皮膚	救急	小児	地域医療	内科外来	内科			

選択科：内科、外科、麻酔科、産婦人科、小児科、整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、眼科、総合診療科、救急部門、放射線科、皮膚科 等

専門研修の募集について

募集診療科	選考方法
総合内科、整形外科	ホームページにてご確認ください

研修・認定施設一覧

- ・茨城がん検診精密検査施設
- ・茨城県広域スポーツセンタースポーツ医科学
推進事業協力医療機関認定施設
- ・救急科専門医指定施設
- ・DMAT指定病院
- ・日本緩和医療学会認定研修施設
- ・日本緩和医療学会緩和ケアチーム登録施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本外科学会専門医制度修練施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設
- ・日本静脈経腸栄養学会（NST稼動施設認定）
- ・日本整形外科学会研修施設
- ・日本頭痛学会認定教育施設
- ・日本頭痛学会認定頭痛研修施設
- ・日本頭痛協会認定施設
- ・日本内科学会認定教育関連病院
- ・日本乳癌学会認定医専門医研修施設
- ・日本人間ドック学会会員施設
- ・日本脳神経外科学会認定研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本臨床細胞学会施設認定
- ・筑波大学臨床研修認定施設
- ・厚生労働大臣・臨床研修病院指定施設（管理型）
- ・日本脳卒中学会認定研修教育病院
- ・日本循環器学会循環器専門医研修関連施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
- ・手外科認定研修施設
- ・脊椎脊髄外科専門医研修プログラム基幹研修施設
- ・ヘルニアコア要件確認済施設
- ・日本消化器病学会指導施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本胆道学会指導施設
- ・日本膵臓学会指導施設

病院からメッセージ



総合病院水戸協同病院病院長
循環器内科

渡辺 重行

内科全科間の垣根を取り去り、毎日、
全内科はもちろん救急、集中治療、感染
症、外科、病理、脳外、放射線、そし
て皮膚科、耳鼻科までもがそろって症検討。これが世界
最強の「水戸協同方式」。コンサルテーション用紙はな
い。院内いたる所で議論が行われ、あちこちでミニレク
チャー。すべては、圧倒的な診断力、治療マネジメント
力を有するジェネラリストのスペシャリストを養成するた
めに。



研修医
成田 真実

教育熱心な指導医の方々、後期研修医の先輩
方のご指導の下、同期の初期研修医と切磋琢磨し
ながら日々の研修生活を送っております。救急外来や入院中の患者
さんについて、身体診察、アセスメント、治療プラン、患者さんや
家族に対する説明まで、初期研修医が主体的に関わることができ、
それに対するバックアップ体制も充実しており非常に学びの多い環
境です。働く中で分からないことや困ることもありますが、各診療科
の垣根が低く非常に相談しやすい環境が整っています。是非一度見
学にいらいして当院の雰囲気を感じてください。お待ちしております。